

財政室	常任理事室長 大滝正也
(1)基本方針	
<p>私たち静岡青年会議所は、厳格な規律ある財政運営を行うことで、透明性のある事業を展開し、このまちの発展に向けて邁進してまいりました。また、会員一人ひとりの更なる財務知識向上を追い求め、人財教育にも尽力してまいりました。しかしながら近年続く会員数の減少により、各事業への予算割り当てが難しくなり、これまでのような財政運営が難しくなっています。組織の基盤である財政室においては、貴重な会費における最大限の有効活用を図り、青年会議所運動の推進力向上へとつなげるべく財政運営が求められています。</p>	
<p>今年度、財政室は今まで培ってきた厳格な財政運営において、変えてはならないもの、変えなくてはならないものを明確にすることで、財政運営の効率化を図り、組織の基盤を支える室として、組織の更なる発展へと努めてまいります。また、透明性のある事業を展開し続けることで、このまちからの信頼を強固とし、更なる青年会議所運動の推進力向上へとつなげます。</p>	
<p>これらを実現するために、財政室では、厳格な会議運営をこれまで同様に続け、各委員会と共に財政審査会議に取り組む運営を継続することで、会員の財務に対する知識を深め、会議体の質を高めます。また、貴重な会費における適正な活用を示し、メンバーと情報を共有することで、会員の青年会議所運動に対する参画意識を高めます。また、事業における費用対効果を最大限に高め、且つあらゆる状況を想定した予算を組むことで、事業選択の幅を広げ、組織の基盤として青年会議所運動の支援をいたします。また、厳格なコンプライアンス確認体制の構築を実現し、事業の透明性が増すことで、会員一人ひとりの青年会議所運動に対する自信を更に深めます。</p>	
<p>会員一人ひとりのもつ様々な価値観を尊重し、多様性を活かした組織運営が可能となる環境を整えることで、青年会議所の組織基盤がより盤石なものとなります。そして推進力向上へとつながり、更なる組織の価値を高めることで「胸が高鳴るSHIZUOKA」の創造へとつながっていくことと確信いたします。</p>	